

中東における水管理の文化 文明・環境的視点から

2010年3月6日(土)

場所：早稲田大学8号館308教室

一般公開／入場無料

使用言語：英語（日本語同時通訳付き）



イントロ 開催趣旨

10:00～10:30

早稲田大学「挨拶」
縄田浩志（総合地球環境学研究所・准教授）
「人間文化研究機構、総合地球環境学研究所、アラブなりわいプロジェクトについて」
佐藤健太郎（早稲田大学・准教授）「早稲田大学イスラーム地域研究機構について」

第一部 伝統的な水利用と社会、文化：北アフリカ、西アジア、東南アジアの比較から

司会 Ahmed T. Moustafa（国際乾燥地域農業研究センター、ドバイオフィス・所長）

& 遠藤崇浩（総合地球環境学研究所・助教）

- 10:30～11:10 小堀巖（国連大学・上席学術顧問）「イスラーム世界におけるカナートの比較研究」
11:10～11:50 Pietro Laureano（イタリア在来知識研究センター・所長）「サハラオアシスとイエメン都市における水管理のための伝統的知識の利用：世界的危機に対処するために」
11:50～12:30 Ali Asghar Semsar Yazdi（カナートと歴史的水利構造物の国際研究センター・所長）
「イランの政治史における水管理の役割」
12:30～13:00 質疑応答
13:00～14:05 休憩・昼食
14:05～14:45 佐藤次高（イスラーム地域研究機構長、早稲田大学文学学術院・教授）& 吉村武典（早稲田大学大学院・博士後期学生）「エジプトの治水・灌漑問題：歴史的考察」
14:45～15:15 谷口真人（総合地球環境学研究所・教授）「聖なる水：宗教と地下水」
15:15～15:30 質疑応答
15:30～15:45 休憩

第二部 地域住民の利益のための水資源管理の課題

司会 牛木久雄（元 JICA 国際協力専門員）

- 15:45～16:15 福原隆一（国連環境計画 IETC 滋賀・プログラムオフィサー）
「チグリスユーフラテス川流域における水問題の累積としてのイラク南部湿原の環境危機」
16:15～16:45 錦田愛子（早稲田大学イスラーム地域研究機構・研究助手）「オスロ後の水資源をめぐる紛争と政治交渉」
16:45～17:15 箱山富美子（藤女子大学・教授）「サヘル地域の飲料水供給の現状」
17:15～17:45 質疑応答
17:45～18:00 休憩

第三部 全体討論

司会 湯川武（早稲田大学・客員教授）& 縄田浩志（総合地球環境学研究所・准教授）

18:00～19:00

水循環と順応型水管理 アジアにおける経験から学んだこと

2010年3月8日(月)

場所：総合地球環境学研究所（京都）・講演室

関連研究者の参加

使用言語：英語

10:00～18:00

出席者

Pietro Laureano（イタリア在来知識研究センター・所長）
Ali Asghar Semsar Yazdi（カナートと歴史的水利構造物の国際研究センター・所長）
Ahmed T. Moustafa（国際乾燥地域農業研究センター、ドバイオフィス・所長）
Zohreh Cheraghi Chaleshtari（カナートと歴史的水利構造物の国際研究センター）
鄭曉雲（雲南省社会科学院・教授）

小堀巖（国連大学・上席学術顧問）
牛木久雄（元 JICA 国際協力専門員）
福原隆一（国連環境計画 IETC 滋賀・プログラムオフィサー）
渡邊紹裕（総合地球環境学研究所・教授）
谷口真人（総合地球環境学研究所・教授）
縄田浩志（総合地球環境学研究所・准教授）
遠藤崇浩（総合地球環境学研究所・助教）
ほか



問合せ先 hseas-office@chikyu.ac.jp

主催：人間文化研究機構
NIHU プログラム「イスラーム地域研究」& 総合地球環境学研究所

